



太陽っ子

～ かしこく やさしく たくましく ～



令和5年11月14日

第7号

文責 小田 博臣



早いもので11月中旬になりました!

冬至を迎え、暦の上では冬が始まり、一雨ごとに寒くなってきています。ここ数日で一気に気温が下がり、急な変化にご家庭でも体調管理には気を遣われていることではないでしょうか。学校においても手洗い・うがい等を意識させ、インフルエンザの流行にも配慮をしていきたいです。

そのような中、11月は見学旅行があり、今週も音楽会や修学旅行等、子供たちにとっても楽しい行事が続いていきます。さらに、12月には、熊本県と玉名市の学力・学習状況調査や授業参観、持久走大会が計画されているところです。行事等を通して、しっかりと子供たちに力をつけていけるように事前や事後の学習も充実したものにしていきたいと思っています。

～5年生が集団宿泊教室に行ってきました～

10月19日(木)・20日(金)の2日間で、5年生が集団宿泊教室に行ってきました。



1日目は、水俣環境センターで環境学習を行い、その日の夕方からは、あしきた青少年の家で集団宿泊教室を行いました。青少年の家では、残念ながら悪天候のため、マリン活動(ペーロン)はできませんでしたが、ナイトハイクや館内ウォークラリー、創作活動等を通して、絆を深めることができましたようです。

事後学習や学んだことをまとめた新聞などを見ると、2日間の学習や体験活動、集団生活がとても充実したものになったことが分かりました。5年生には、学んできたことを今後の学校生活に活かし、高学年として更に学校を引っ張っていってくれることと期待しています。

見学旅行シーズンです!

2年生は、阿蘇のミルク牧場に行き、動物たちとたくさん触れ合ってきました。



3年生は、昔の生活や警察の仕事、ミカン作りの工夫などについて学んできました。

小中合同あいさつ運動を行いました!

9日(木)の朝に、小中一貫教育の取組として、小中合同の挨拶運動を実施しました。本校出身の岱明中の3年生が5名来校し、生活委員会の子供たちと一緒に挨拶をしてきました。中学生の立派な姿を見て、憧れをもってくれたのではないかと思います。挨拶については、だんだんと良くなっており、先日、交通指導をしていただいている岡部様からも、「心を感じる挨拶になってきている」と褒めていただきました。これからももっと大野小に心のこもった挨拶の輪が広がっていくのが楽しみです。



太陽っ子も先生達も、がんばっています!

本校で、藤岡先生と加藤先生が、荒尾・玉名を代表して、公開授業(授業実践発表)を行いました。

教科等研修会で、藤岡先生が音楽の授業を公開し、児童の代表として、4年2組の子供たちが、楽器の音の特徴や重なり方を工夫しながら音楽づくりの学習に取り組みました。40名くらいの先生方が参観され、子供たちは「緊張した」と答えていましたが、意欲的に考え、学んでいる姿を他校の先生方からたくさん褒めていただきました。



また、3年生の加藤先生が人権教育授業実践交流会で人権学習の授業を公開しました。子供たちは、これまで言えなかった自分の思いを、勇気を持って伝えた主人公の気持ちに共感しながら、思いをしっかりと伝えることや、その思いをしっかりと受け止めて理解し合い、互いに思いやる気持ちをもってより良い関係をつくっていくことの大切さを学びました。3年生の真剣に学び、しっかりと自分の考えを発表している姿に、他校の先生方も感心されていました。



陸上記録会も力を出し切ってがんばりました!

10月12日(木)に4年ぶりに開催された玉名市陸上記録会でも、5・6年生が自分のベスト記録をめざして、精一杯力を出し切って頑張りました。全力で競技に取り組む子供たちの姿に応援している周りも元気をもらいました。



とくに6年生が大活躍で、400m代表リレーや走り高跳び、ソフトボール投げ、100m走で上位に入賞することができました。テントでの応援の姿も大変立派でした。

～どんどこや わら束ね!～

5・6年生が、来年の1月7日(日)に行われる予定の「どんどこや」に向けて、PTAの役員様や区長様方にご指導頂ながら、学校近くの田んぼで、わら束ねを行いました。いつも地域にはたくさんお世話になっていますので、子供たちも少しでも地域に貢献しながら、郷土を愛する心を深めていってこれたらと思います。

